

# 令和4年度前期日程入学試験問題

## 小論文 B

### 教育学部

#### 学校教育教員養成課程

教育実践科学コース

言語・社会教育系 国語選修

生活科学教育系 家庭選修

#### 養護教諭養成課程

#### 注意事項

- ① 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ② 問題冊子は、3ページ(表紙、白紙を除く)です。試験開始後、確認してください。
- ③ 解答は、別紙の解答用紙に、指定字数に従って、横書きで記入しなさい。句読点は1字とし、ローマ字や数字は2文字以上の場合に1マス2文字とします。
- ④ 問1は解答用紙(その1)を、問2は解答用紙(その2)を用いて答えなさい。
- ⑤ 受験番号は、解答用紙1枚ごとに指定の欄に記入しなさい。

**問題** 次の文章を読んで、後の問にすべて答えなさい。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

(今井むつみ『学びとは何か―(探究人)になるために』(岩波新書)岩波書店, 2016年, 219-222頁)

- (注1) エピステモロジー 認識論・知識観のこと。
- (注2) ドネルケバブ 肉を積み重ねて串に刺し，炙り焼きにする料理のこと。
- (注3) アクティヴ・ラーニング 能動的学習。
- (注4) スキーマ 人間が情報を認識する時に使用する枠組みのことで，それまでの経験や知識から抽出されて形成されるもの。
- (注5) 発達最近接領域 子どもが自力で問題解決できる水準と，他からの援助や協力があれば解決できるより高度な潜在的発達水準のずれの範囲のこと。

**問 1** 筆者が傍線部「ドネルケバブ・エピステモロジーでこれからの世界を生きていけないことは明らかだ」と述べているのはなぜですか。その理由について200字以内で説明しなさい。

**問 2** 文章全体を読んで，筆者の探究人についての考えをふまえて，学ぶ力についてあなたの考えを600字以内で述べなさい。